

○稲荷地区_第1回地区会議の顛末 ～計画づくりの経過報告～

参加者：策定委員 8 人、職員 11 人

11 月 4 日（火）18 時 00 分から 20 時 00 分まで、稲荷地区公民館において、地区別計画策定に係る「稲荷地区 第 1 回地区会議」が開催され、地区の策定委員 8 人、役場職員 11 人（※事務局とオブザーバーを除く）が参加しました。

会議のはじめに、事務局であるまちづくり推進課より、今回の地区会議の目的や地区別まちづくり計画の策定についての説明があり、地区会議のファシリテーター（進行役）より、地区会議の全体スケジュールについての説明があった後、2 つに分かれたグループで、地区の策定委員と役場職員が「今ハマっていること」や「街で見かけたちょっといいこと」など交えながら自己紹介を行いました。

その後、計画を振り返る意味で、これまでの地区の「目標」を印刷した模造紙をグループごとで確認しながら、それぞれの目標に対して

- ・目標が達成した（実現した） 青色
- ・取り組んでいるが目標は達成していない 黄色
- ・取り組みが進んでいない 赤色

というように、まずはシールを貼って投票し、その後シールをグループ全員で見ながら、達成できたことや、取り組み中のこと、黄色シールはもっとどうなったらいいと思うか？ 赤いシールはなぜ取り組みが進んでいないのか？ など、グループごとに意見を交換し、全体に共有するため発表を行いました。

休憩を挟んで、事務局から、第 9 次総合計画の概要について、「まちを取り巻く時代潮流」にスポットをあてて、説明がありました。

その後、各グループで、第 9 次総合計画と自分たちの地域の関連を考えながら、「この地域にも影響を与えそうな課題や社会の変化は？」というテーマで 15 分ほどディスカッションを行い、「人口減少・高齢化、コミュニティの重要性、運転マナーや道路インフラ、DX」などがキーワードとして挙げられていました。

さらに、どの変化が、私たちが力を入れて行きたい分野はどこか？ という内容でも話を続け、「人口減少や担い手不足、安全安心な住みやすい町づくり、公民館活動や見守りなどコミュニティの維持」などがキーワードとして挙げられました。

次回は、12 月 5 日（金）の 18 時 00 分から、同会場で開催することとなり、「私たちが 10 年後に目指す地域の姿」などを話し合う予定です。

